

3月は「クシナ城」月間

埋蔵文化財センター～県立博物館～東部庁舎を巡ろう！

埋蔵文化財センター＆県立博物館『歴史の窓』コーナー

青谷古代山陰道と鹿野戦国クシナ城

令和3年3月2日(火)～5月9日(日)

①鳥取県立博物館1F常設展「歴史の窓」コーナー

休館日などの詳細は鳥取県立博物館ホームページをご覧ください。
常設展の入館料が必要となります。

②鳥取県埋蔵文化財センター

平日 午前9時～午後5時（会期中の第1・3土曜日
午後1～5時は特別開館）

埋蔵文化財センターでは
臨場感あふれるドローン映像
も放映中！



初公開！

クシナ城ジオラマは
埋蔵文化財センター
での展示となります。

東部庁舎

鹿野戦国クシナ城

企画展 因幡の中世城館

鳥取県埋蔵文化財センターが発掘調査を行った、鳥取市鹿野町狗戸那（くしな）城跡の特集展示です。新たに作成した狗戸那城の縄張(なわばり)図と、防御施設や構造がよく分かる写真から、狗戸那城の姿を明らかにしています。

現地に行ったことがない人はもちろん、実際に城跡を御覧になった方でも、高い切岸(きりぎし)や大規模な横堀(よこぼり)といった狗戸那城の迫力を改めて感じていただける展示となっています。

※本企画展は、1月22日（金）まで埋蔵文化財センターで開催していた、企画展「因幡の中世城館 鹿野戦国クシナ城」と同じ内容です。

令和3年3月15日(月)まで

鳥取県東部庁舎玄関ホールギャラリー(鳥取市立川町6丁目101)

開館時間：東部庁舎開庁日、8：30～18：15



新刊図書もぞくぞく登場！

『戦国の鹿野亀井と狗戸那城』 【98頁 500円】

コンパクトながら技巧を凝らした防御施設、御殿的建物（大型の礎石建物跡）を主郭に備えた狗戸那(くしな)城。「見て、すごい」を、客観的な測量データを用いて立体的に再構成します。また「豊臣期から徳川期にかけての玆矩の居所と行動」として、亀井玆(これ)矩(のり)の事績についてまとめました。

特論として、中世城郭研究の第一人者、中井均先生による「中世城郭における礎石建物の発生と展開」、地元の中世史研究者、高橋正弘氏による「二つの鹿野城から『城』を再考する」を収録。



お問い合わせ
鳥取県埋蔵文化財センター

鳥取県鳥取市国府町宮下 1260

TEL 0857-27-6711

FAX 0857-27-6712

ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/maibun/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/tottorimaibun>